



離床インストラクター・アドバイザー認定試験

筆記

試験日時：平成29年

7月9日(日) 10:00~11:45

※会場によって試験時間は10分程度前後します。

臨床のプロを目指せ!

あなたの“臨床力”を証明してみませんか？

日々繰り返される臨床、努力はしているけれど「本当に自分の知識レベルは大丈夫なの?」「目的を持ちたい!」という人は多いはず。そんな方に待望の資格試験が誕生。徹底的に臨床現場に必要な内容にこだわった設問で、離床に必要な知識を問います。あなたも入門資格のプレアドバイザー、難関のインストラクター試験を受けて、実力を試してみませんか？

試験会場

札幌・仙台・東京
名古屋・大阪・高松・福岡

受験料

インストラクター 10,000円
アドバイザー 10,000円
プレアドバイザー 5,000円

※詳細は後面に記載

受験のチャンスは
年1度だけ
今年は7月

各資格 共通のメリット

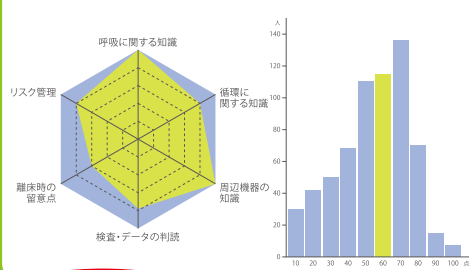
難関を突破すると...
認定証・認定バッジ授与

認定番号 123456
氏名 離床 歯車
発行日 2013年04月01日
有効期限 2016年03月31日
上記の方が離床アドバイザー認定試験を
修了し、離床アドバイザーであることを証する。

一般社団法人 日本離床研究会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12-2F
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Email jsea@rishou.org HP http://www.rishou.org/ 会長 島川 元

※上記の認定バッジはインストラクター認定時のみ授与されます

苦手分野や自分の知識レベルが
分析シートで一目瞭然!



希望者はホームページに
資格保持者所属施設を公開

離床インストラクターが在籍する施設	
北海道地区	
日本離床病院	1名
曲町脳神経外科病院	3名
立位会札幌病院	1名
老人保健施設 端座位の憩い	2名
函館離床看護ステーション	1名
J S E A 記念病院	6名

プレアドバイザー 取得のメリット

アドバイザー認定に必要な
講座3単位が免除

日本離床研究会
クリティカルケア看護・
急性期リハビリテーション
入門コース

SIGNATURE						
理講1	理講2	理講3	理講4			
○	○	○				
理講5	理講6	理講7				

※理論系・実技系どちらでも
任意の3単位を取得可

対象講座は、
日本離床研究会
ホームページを
ご参照下さい。

インストラクター 取得のメリット

勉強会開催用スライド授与
プレゼンテーションの行い方受講権獲得

院内教育だけでなく
2つの将来が拓けます

講師コース 全国規模の
教育活動を志す方

**一般市民
教育コース** 患者・家族を含む
一般市民の教育を
志す方

※両コースとも平成29年より開講予定

▼ 出願方法

① インターネット環境のある方
当会ホームページより願書をダウンロードの上、事務局まで**特定記録郵便**で郵送。
※特定記録郵便以外での出願は受付けません。

② インターネット環境のない方
返信用封筒に住所・氏名を記載の上、82円切手を貼り、事務局まで郵送(願書を返送します)。

▼ 願書送付先・問い合わせ

一般社団法人 **日本離床研究会事務局**
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F
ホームページ <http://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org



日本離床研究会 検索

離床インストラクター・離床アドバイザー制度とは

離床を図るうえで必要な知識・技術レベルを評価する検定制度です。
合格すると認定証が授与され「離床インストラクター」「離床アドバイザー」を名乗ることができます。



	求められるレベル	難易度
プレアドバイザーとは	アドバイザーを目指すために必要な離床の基礎的知識を有し、自ら積極的に患者の離床を図れるレベル。	★★☆☆☆
アドバイザーとは	離床するために必要な専門的知識・技術を有し、周囲のスタッフに対し適切な助言ができるレベル。	★★★★☆
インストラクターとは	離床するために必要な卓越した知識・技術を有し、自ら率先して各施設や地域で教育活動ができるレベル。	★★★★★

各職種における離床の役割

- ・医師：患者管理を統括する立場から、離床の舵取りを行うスペシャリスト。
- ・看護師：ケアの一環として安全に離床(体位変換・車椅子移乗・トイレ歩行等)を行い、多職種と協働して患者の自立を援助するスペシャリスト。
- ・理学療法士：廃用・デコンディショニング予防の観点をもって離床を図り、患者の自立を目指して治療・指導を行うスペシャリスト。
- ・作業療法士：認知・精神面を総合的に評価し、ADL自立の観点をもって離床を図るスペシャリスト。
- ・言語聴覚士：摂食・嚥下機能、コミュニケーション手段の獲得の観点から離床を行うスペシャリスト。
- ・介護福祉士：人間の生理機構とは何かを理解しつつ、介護に必要な専門技術をもち離床にあたるスペシャリスト。
- ・薬剤師・臨床検査技師・栄養士・診療放射線技師・臨床工学技士など：
薬剤・検査・栄養・放射線・生命維持装置等のスペシャリストとして学術的知識を有し、チームとして離床を図るうえで必要な助言を行う。

試験詳細

1. 試験日時

平成29年7月9日(日)

2. 受験資格

医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・薬剤師・臨床検査技師・栄養士・診療放射線技師・臨床工学技士・介護福祉士など離床にかかわる全ての医療スタッフ・関連職種(医療専門職でなくても受講可)

3. 出願方法

当会ホームページより願書をダウンロードの上、事務局まで**特定記録郵便**で郵送。
※特定記録郵便以外での出願は受付けません。ダウンロードできない方には用紙を郵送します。
住所・氏名を記載の上、返信用封筒に82円切手を貼り、事務局まで郵送して下さい。
願書ダウンロード 平成29年4月21日(金)より可

4. 出願期間

平成29年4月24日(月)～平成29年6月23日(金)(消印有効)

5. 受験料

	受験科目	試験料	認定料	受験資格
プレアドバイザー	筆記	5,000円	無料☆	どなたでも受験可
アドバイザー	筆記 コース修了者は 試験免除で資格認定☆	10,000円	50,000円 コース修了者は免除☆ 各講座に分割でこの料金が含まれているため	プレアドバイザー 取得者 ※コース修了者はプレアドバイザー 資格がなくても資格認定
インストラクター 合格するには、筆記・実技 両試験に合格する必要があります。	筆記	10,000円	—	アドバイザー取得者 ※取得したのち4年以上経過した 場合は講座3単位要
	実技	10,000円	10,000円☆ プレゼンテーション講習会参加料 勉強会開催スライド・資料代含む	インストラクター 筆記合格者

☆上記の「コース修了者」とは、「理論コース～クリティカルケア看護・急性期リハビリテーション入門コース」「実技コース～離床援助技術・リハビリテーションテクニック習得コース」の2コースを修了した場合のことです。
☆認定時会員でない方は年会費4,800円が別途かかります。

6. 試験方法

筆記試験

7. 合格発表

平成29年9月29日(金)当会ホームページ上で発表
郵送による合格発表 および 採点分析シートは10月上旬発送

8. 資格を取得した後の更新について

更新に必要な条件	各資格3年更新となります		
プレアドバイザー	アドバイザー	インストラクター	
会員資格継続	会員資格継続	会員資格継続	
		+	+
		3年間で更新ポイント50点	3年間で更新ポイント100点
〈更新ポイント一覧〉	60点 全国研修会に参加して離床に関する学会発表を行う(第4回全研より開始) 30点 全国研修会参加/離床に関する論文発表(他学会誌にて筆頭著者) 20点 離床に関する学会発表(他学会にて筆頭演者) 10点 当会教育講座参加(上限なし)/離床に関する院外勉強会開催(上限10点) 5点 会員向けインターネット講座レポート提出(上限30点)/離床に関する院内勉強会開催(上限10点) 離床に関する学会・講習会参加(上限10点)(対象学会・講習会はHP参照) ※論文・学会発表は題目・キーワードに離床の文字が入っている場合に限りです。		

更新時にかかる費用・事務手数料 3,000円が別途かかります